

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		プロッサムジュニア加古川尾上教室		公表日		2026年2月4日		利用児童数		20名		回収数		17名	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応							
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17				・十分な広さだと思う。	今後も療育内容に応じて部屋を使い分け、活動しやすい環境作りを行います。							
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	16			1	・配置数が多いと思うぐらいです。	引き続き、余裕を持った適切な人数配置を行い、充実した療育を提供していきます。							
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17				・ホワイトボードにその日のスケジュールが書かれおり、子供に配慮頂けている。	安心・安全を第一に、利用者・保護者様にわかりやすいよう環境作りを行っていきます。							
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16			1	・清潔で子供が使いやすい空間になっている。	引き続き、清掃や消毒はこまめに行い、利用者が安心・安全に過ごすことができるよう、空間作りを行っていきます。							
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17人				・その場その場で必要に応じた声掛けをして頂けていると思う。	今後も利用者の特性に応じた専門性のある支援を提供していきます。							
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17				・こどもに合わせた支援をしていただけている。	・定期的に支援の見直しやモニタリングを行い、支援プログラムに沿った療育を提供していきます。							
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17				・保護者とこどもの希望も取り入れてくれている。	・定期的に相談会等を実施し、利用者、保護者様のニーズや課題に合った個別支援計画を作成していきます。							
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17				・面談で普段の様子や困っていること等相談しながら一緒に考えて下さっている。	ガイドラインに基づき個別支援計画を作成し、わかりやすい内容で具体的な支援内容を記載していきます。							
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17				・必要に応じた支援、声かけが行われていると思う。	職員間で共通理解を深め、全職員が計画に基づいた支援を提供できるように努めていきます。							
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16			1	・色々考えて下さり、工夫を感じます。 ・さまざまなプログラムを取り入れ実施してくれている。	引き続き、児童に楽しんでもらえるようなプログラムを提供しながら、個々にあった療育を行っていきます。							
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9	2	1	5		今後も定期的に行われている地域活動への参加を継続して行い、交流の場を広げられるようにしていきます。							
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17					「契約」の際にパンフレットや書面を活用して丁寧に説明していきます。							
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17					今後も「契約」「個別面談」の際に個別支援計画の説明のお時間を頂き、丁寧な説明を心掛けていきます。							
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	16	1			・保護者間で交流が出来てとてもありがたかった。	今後も家族で参加できる支援プログラムを増やせるよう、検討していきます。							
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	17				・日々の出来事をアプリで見ることができるので安心している。	送迎時やサービス提供記録、個別面談等を通じ、適宜情報共有や意見交換を行っていきます。							
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17				・面談を希望すれば時間を作って頂けている。	今後も定期的に「個別面談」の機会を設け、保護者様に対するアドバイスや支援を行っていきます。							
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17				・子どものことをよく気にかけて頂いています。	現状の取組みを維持し、利用者に対して丁寧な支援を心掛けていきます。							
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12	4	1		・保護者同士で交流できる機会があつてありがたい。	今後も保護者の交流会を定期的に開催し、保護者様同士が交流できる機会を作っていきます。今回は3月に予定しています。							
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	1			・要望などを伝えるとその内容のプログラムを取り入れてくれるのでとてもありがたい。 ・面談時に相談したことは対応して頂いている。	利用者や保護者から相談や申し入れがあった場合は、迅速かつ適切な対応を心掛けていきます。							

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17				・アプリでお知らせなどが届くようになっている。	現状の取組みを維持し、丁寧な意思疎通や情報伝達を心掛けていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17				・Instagramでどんなプログラムを行っているのかが見られる。	今後もSNS等を広く活用し、定期的な情報の発信を努めています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17					個人情報の取り扱いについては慎重に対応します。特にSNS等、一般公開している情報の取り扱いには十分に配慮していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	2		2		「契約」の際に書面を活用して丁寧に説明していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14			3		今後も、災害発生時を想定した避難訓練や、加古川防災センターを活用した実践的な訓練を継続して実施していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15			2		全職員が安全管理に対する意識を高く持ち、お子様の支援を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16			1	・すぐに連絡を頂けるので安心しています。	緊急時には迅速にご家族へ連絡を行い、状況説明と今後の対応を説明しています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17				・先生たちのことが大好きで、喜んで安心して通っている。	利用者が安心して通所出来るように引き続き環境整備を行っています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15	2			・毎日とても楽しみにしていて元気に通っている。	利用者が楽しくモチベーションを維持して支援が受けられる様に環境整備を行っています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17				・とても満足している。	現状の取組みを維持し、丁寧な意思疎通や情報伝達を心掛けていきます。